



この図は、栗田町内会が整備する公園の北東部分（写真手前）が予定されている。左側が軽食・喫茶店が設置される予定地である。

東口公園 軽食・喫茶店を設置へ 来年中にオープン予定

開園してから丸4年が経過した長野駅東口公園の北東の一角に、2024年中にも軽食・喫茶店が設置される見通しです。

長野市公園緑地課によると、昨年11月に実施したサウンディング型調査（※）の結果を受け今年9月までに施設設置に向けた公募を行いました。

行い、11月には設置者を選定、決定する予定です。その後、建築に着手し、来年中のオープンを予定しているとのことでした。

同公園について、近隣3地区（栗田、北中、七瀬）は2020（令和2）年7月、3地区に長野駅東口商店街協同組合、長野朝日放送等を加えた「長野駅東口公園活性化協議会」を設立し、公募設置管理（Park・PFI）による民間を活用した公園活性化を長野市に要望してきました。

長野市による事業者選定などに進展が見えてきたことを受け、3月5日に公園に隣接する栗田町内会西2組の住民を対象とした説明会が行われました。

具体的には、民間活力により飲食店等の施設を設置することで公園の利便性向上を図るとともに、当該施設から生まれる収益の一部を活用して、周辺の園路や広場といった公園施設の整備・改修も一体的に行っていく、というものです。

た、公園管理面では財政負担が軽くなることに加え、公園の魅力アップなどに注力できる点を挙げています。

※サウンディング型調査
Ⅱ事業化に先立ち、事業内容や枠組みを開示したうえで民間事業者の意見や提案を聞き、その結果を事業者選定に反映させる調査方式。

長野市は、民間活力により飲食店等の施設を設置することで公園の利便性向上を図るとともに、当該施設から生まれる収益の一部を活用して、周辺の園路や広場といった公園施設の整備・改修も一体的に行っていく、というものです。

公園愛護会が 清掃を呼び掛け

長野駅東口公園愛護会（峯村茂会長）は、例年みずライオンズクラブの協力で実施している東口公園の清掃活動を、今年は近隣企業の参加も得て実施することから、地域住民にも参加を呼び掛けています。

清掃作業は6月3日（土曜日）午前9時から1時間程度。長野朝日放送が番組「駅テレマルシェ」で清掃活動を放送する予定です。

さらに、参画する事業者にも長期的視野での投資、経営が可能であること、ま